



防災について

9月29日(木)、かほく市防災環境対策課の南さんに、防災についての出前授業をしていただきました。

ハザードマップを見せていただき、金津小学校付近の色が濃い(災害の起こる可能性が高い)ことを発見すると、子ども達はとても驚いていました。

「もし避難所がいっぱいにならたらどうしたらいいですか」という質問には、市が混雑具合を把握して新しい避難所や仮設の避難所を作ることなども具体的に説明してもらいました。

洪水や土砂崩れ、地震など様々な災害に備えることの必要性や、家でできること、自分ができることなどのお話を聞き、防災についての理解と意識がより深まったようでした。



スーパーマーケット見学

10月4日(火)、3年生が社会の学習の一環でどんたくかほく店へ見学に行ってきました。

店内を見て回り、「工夫」だと思ったところを見つけて、写真撮影やメモをとっていました。バックヤードでは、青果コーナーの保存用冷蔵庫に入れてもらってどのように野菜や果物が管理されているかを見せていただきました。精肉コーナーでは加工前のブロック肉や、スライサーでカットするところを見ることができました。そのほか、バックヤードに入るドアの工夫や、値札の作り方も見学しました。宣伝方法について、チラシの他に動画サイトでのCMや、どんたくのアプリがあることを聞くと、子ども達はとても驚いていました。

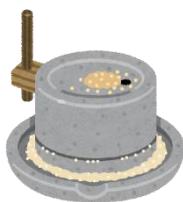


やまんばの会の読み聞かせ

10月13日(木)、5年生が読み聞かせをしてもらいました。

まどみちおさんとくどうなおこさんの詩や、写真絵本の「棚田を歩けば」を聞き、間に「お皿にお箸に」といった手遊びをはさみつつ、最後は素話で日本の昔話の「沼神の手紙」をお話していただきました。

特に「沼神の手紙」では、5年生みんなが息をのんで聞き入っていました。



国語に関連する本の読み聞かせ

10月18日(火)、松本多美子さんに、国語に関連する絵本の読み聞かせをしていただきました。

2年生が、「がまくんとかえるくん」シリーズでおなじみのアーノルド・ローベルの作品で、学校図書館にはない「やどなしネズミのマーサ」と「いたずら王子バートラム」を読んでいただきました。

国語で触れた作家さんの他の作品を読み聞かせしていただきことで、ほかの作品にも興味深々になった様子でした。

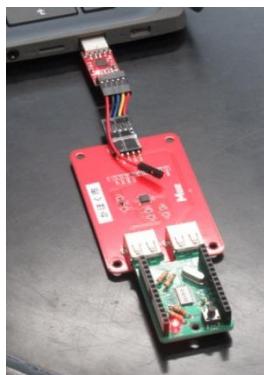


プログラミング教室

10月13日(木)、4年生と6年生が、PFUの方にプログラミングについて教えていただきました。タブレットにつないだ IchigoJam を使って、ロボットを動かしました。

4年生は画面に出ているイラストのパネルで指示を入力し、ロボットをUターンさせるには何秒回るよう入力すべきなのかを何度も実験していました。

6年生はコマンドを入力してプログラムを作りました。ロボットにセンサーで感知させて壁の前に来ると止まる指示を作りました。どちらの学年も悪戦苦闘しながら、とても楽しんで学ぶことができました。



余地探検

10月17日(月)、今回が最後の2年生の町探検でした。

バスで富士通 IT プロダクツの笠島工場の周りや笠島地区を回り、余地では寺本仁和子さんに公民館の役割やホタルのいる川を教えていただきました。

公民館は区長さんや班長さんが集まって地区の大事な話し合いをする場所だということや、避難所としての役割もあることを学びました。また、身近にホタルを見ることができるスポットがあることを知り、子ども達はとても喜んでいました。

北陸グリーンヒルゴルフクラブでは、2年生は広い芝生やたくさんのカートに目を丸くしていました。いつからあるのか、なぜゴルフ場は広いのかなど、たくさんの質問に答えいただきました。



さつまいも掘り

10月19日(水)、西東輝雄さんにご指導いただきながら、1・2年生とそよかぜ・ひまわり学級が6月に植えたさつまいもを収穫しました。

掘っても掘っても出てくるおいもに子ども達は「どうしよう～」と困った様子を見せつつも、掘り出した瞬間には歓声を上げていました。



宮沢賢治について

10月19日(水)、やまんばの会の細川律子さんをお招きし、宮沢賢治について学びました。

6年生は国語で宮沢賢治の「やまなし」を勉強しましたが、細川さんお手製の、賢治が生きた時代背景と人生と、それらとの作品の関わりの年表や、賢治の出身地である岩手の風景の写真を見せていただきました。

最後は「虞十(けんじゅう)公園林」を読み聞かせしてもらいました。6年生は、地元の農業の発展に力を注いだ賢治の人生と、木が育つことに喜びを覚える虞十の共通点を考えながら、静かに聞き入っていました。宮沢賢治という作家と作品について、より理解を深めることができました。



和太鼓教室

10月5日(水)と24日(月)、高松の太鼓グループ「金谷クラブ」のみなさんに和太鼓の指導をしていただきました。

大迫力の演奏を見せていただき、子ども達は圧倒されました。実際に叩くときには、はじめはおっかなびっくり叩いていた子も、終わりごろには「ドン！」と力強く、掛け声やジャンプもしながら叩くことができるようになりました。

また、「常にかっこつける」ことを意識して、バチを高く上げる、締めのポーズをきめる、待機している間も掛け声などをどんどんする、などたくさんのこと教えていただきました。



金津小学校のホームページはコミスクだよりをカラーで掲載しており、バックナンバーも掲載しています。また、金津っ子ちゃんねるにて様々な動画も公開しています。
ぜひご覧ください。

金津小学校

